



有限会社トップ・スペース

# はこぶね便

## 主のご計画のうちに ～新しい枝が芽吹く時～

親愛なる皆様へ

主の御名を心から賛美申し上げます。

この度、有限会社トップ・スペースは、主の導きの下、新しい季節を迎えることになりました。

これまで代表を務めてまいりました加藤信は、主の導きを受け、信仰を持って取締役社長の務めを終える決断をしました。その上で、次なる担い手として、主が備えてくださった菅野千春を指名。菅野も信仰によってその重責を受け止め、2026年4月1日の新年度より菅野が次期社長に就任することが決定しました。

この新しい出発は、人の思いや計画によるものではなく、主がそれぞれに与えられた賜物と使命をさらに生かし、神の国の働きを広げるためのものです。

加藤が代表を引き継ぐことを決意してから約5年、主の豊かな恵みと皆様の支えにより、私たちの事業は成長を重ねることができました。その中にあり、主の働きを拡大するために分社化し、加藤は「はこぶね便」の屋号を持って、新たに立ち上げた宣教支援ツール LIFT を中心とした「IT 事業」を担う新会社の代表として新たに歩みを進めます。

教会やミニストリー、クリスチャン企業を対象に、IT サポート、システム開発、運営コンサルティング、連携サポートを通して、信仰の働きを後押ししてまいります。この新しい挑戦は、単なる IT 事業ではなく、「10年後も安心して宣教できる未来のために、プラットフォームを提供する」ことを目的としています。

一方、菅野は 2017年に創立者の上原雄平より誘いを受けて以来、はこぶね便事務局の歴代の代表たちと、またスタッフと共に、この働きに従事してまいりました。「クリスチャン広告代理店」の枠を超えて、教会やミニストリーを背後で支え、実際に会いに行き、クリスチャン企業や宣教団体の広報支援・クラファンやギフトカタログの企画販売など、多彩な働きをしてまいりました。その目的は、単に宣伝や販促を行うことではなく、はこぶね便の理念である「クリスチャンを元気にする活動をする」ことを土台に、クリスチャンを力付け、教会を元気に励ますことにあります。それは自身が宣教を通して救われ、教会から信仰を養われ続けてきたからです。

このように、主が与えてくださった使命と強さを生かし、力を合わせて働きを拡大していくことが、この新しい体制の目的です。この分社化は、まさにその表れであり、同じ信仰の根を持ちながら、それぞれの枝が主の光を受けて伸び、より多くの実を結ぶための新しい取り組みです。私たちはこれからも、互いに折り合い、協力しながら、主に喜ばれる務めを共に進めてまいります。

「さて、賜物にはいろいろの種類がありますが、御霊は同じ御霊です。……働きにはいろいろの種類がありますが、神はすべての人の中ですべての働きをなさる同じ神です。」 コリント人への手紙 第一 12章 4～6節

これまで祈りと励ましで支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。どうかこれからも、それぞれの務めを覚えてお祈りくださり、神の国がさらにこの地に広がっていきますように。

主の恵みと平安が、皆様一人おひとりの上に豊かに注がれますように。

主にありて。

有限会社トップ・スペース  
加藤 信  
菅野 千春